

(8) 情報教育

1. 目 標

- ・情報やコンピュータについて関心を持たせ、コンピュータに触れ、慣れ親しむ。
- ・コンピュータを活用し、基礎学力の向上に役立てる。

2. 努力点

- ・子ども達に、できるだけ多くコンピュータに触れる機会を与える。
- ・学習ソフトを活用し、漢字や計算などの習熟をはかる。
- ・各教科、領域における活用方法を研究する。
- ・コンピュータの基本的操作の理解を深めるため職員研修を行う。
- ・ホームページを活用し、情報を発信していく。

3. コンピュータ操作の修得目標

低学年 (1～3年)	基本操作 マウスによる操作(1) キーボードによる操作(1)	ディスクの取り扱い、簡単なキーの名前 電源スイッチ 左クリック、右クリック 簡単な図形を描く(直線、四角、円) リターンキー、カーソルキー、テンキー エスケープキー、[BS]キー 簡単な文字入力 ファンクションキーの操作
高学年 (4～6年)	基本操作 マウスによる操作(2) キーボードによる操作(2) ファイル操作 インターネット操作	コンピュータの各部の名称を知る。 ディスクの取り扱い、電源スイッチ リセットスイッチ ローマ字入力による文字入力 [INS][DEL]キー(ワープロ) ファイルの保存、読み込み 必要な情報の検索 プリンター、イメージスキャナの使い方 デジカメによる画像処理の仕方